



お知らせ

高齢者住宅整備資金の 申込受付



六十二年度
の高齢者住宅
整備資金(旧
老人居室整備
資金)の申し込みを、次のとおり
受け付けます。
▽対象者—満六十歳以上の老

人と同居し、老人専用居室等
を造る人で、所得税がから
ない人
▽貸付金額—二百一万円
▽返済方法—十年の元利均等償
還(半年賦)
▽利率—年三・二%
▽連帯保証人—村内に住む人二名
▽申込期限—四月十五日(金)
▽申込先—役場住民課

国民年金保険料 4月から 7,700円

国民年金の保険料が、今年4月か
ら月額7,700円になります。付加保
険料(月額400円)を納めている人
は8,100円です。

■保険料は毎月徴収です。国民年
金保険料の納付書は、納付後コンピ
ューター処理しますので、なくしたり
破ったりしないようお願いします。

3月の 納.税.保険料

- ★国民健康保険料(3月分)
- ★国民年金保険料(3月分)
- ★保 育 料(3月分)

ご利用ください

「国の進学 ローン」

受験生をお持ちのご家庭では、
受験・合格で一安心しても、その
後の入学金、授業料、など家計に
かかる負担に頭を悩ますことも少
なくありません。

そんなときに役立つのが「国の
進学ローン」です。進学資金が、
低利で融資を受けられるもので、
頑張る受験生とその家族を応援し
てくれます。ご利用ください。



進学一般貸付

◆融資の対象となる進学先
高等学校、高等専門学校、短大
大学、盲・ろう学校の各高等部な
ど。
◆利用できる人
進学する本人(勤労学生に限る)
または父母で、年収六百万円(事
業所得者は四百四十万円)以内の
人。編入学の場合も利用できます。

4月1日から「種芋原・長岡」間の バス運行時間が変わります。

長岡駅前→落合橋→山古志役場→種芋原

越後交通(株)		越後交通観光バス(株)		
長岡駅前発	太田支所前着	太田支所前発	山古志村役場発	種芋原着
6:45	7:20	7:30	7:44	8:00
7:45	8:20	8:40	8:54	9:10
11:25	12:00	12:15	12:29	12:45
12:45	13:20	13:30	13:44	14:00
16:25	17:00	17:10	17:24	17:40
17:45	18:20	18:30	18:44	19:00

種芋原発→山古志役場発→落合橋→長岡駅前

越後交通観光バス(株)			越後交通(株)	
種芋原	山古志村役場	太田支所前着	太田支所前発	長岡駅前着
6:50	7:06	7:10	7:24	8:09
8:10	8:26	8:40	8:53	9:29
11:45	12:01	12:15	12:28	13:04
12:45	13:01	13:05	13:19	14:14
16:20	16:34	16:50	17:13	17:49
17:55	18:11	18:25	18:33	19:09

※山古志村地内の運行は、停留所以外でも乗降できるようになっていま
すが、その際は運転手さんに直接お伝えください。バス内のベルを使
っての降車合図は、正規の停留所で降車する場合にお使いください。

- ◆融資の対象となる進学資金
受験に関する費用、入学金、授
業料、教科書代など。
- ◆融資額
一人当たり、五十万円以内。
- ◆貸し付け利率
年五・七パーセント(昭和六十
二年十一月二日現在)。
- ◆保証人
一人以上、または(財)進学資
金融資保証基金の利用もできます。
- ◆返済期間
修業年限以内、最長四年。ただし、
場合によっては一年延長できます。
- ◆返済方法
元利均等の毎月払い(ボーナス
月の増額返済の併用もできます)。
- ◆申し込み期限
昭和六十三年四月三十日まで。
- ◆申し込み窓口
国民金融公庫または最寄りの金
融機関で受け付けています。

たのしく まなぶ

栄養教室

毎月一回、村民会館で栄養教室が開かれています。こ
れは、住民課が健康づくりのための食事を普及しようと
いう目的で行っているものです。指導は、保健所と長岡
市の栄養士さん二人。参加者は、村内各地区から、主婦
約二十人です。

毎月それぞれの季節の野菜等を使ったりして、「バラ
ンスのとれた食事」、「減塩の食事」、「貧血予防の食
事」、「肥満防止の食事」、「お年寄りの食事」など栄養士
さんの献立による調理実習を重ねてきて、二月二十五日
には「食卓コンクール」として、いよいよ自分たちで考
えた献立による調理を行いました。二グループに分かれ、
それぞれのグループで朝、昼、夜の三食を献立・調理し
たのです。みんなで手分けして、楽しそうに調理が進み
ます。お昼前には良い匂いが調理室に充満。そしてでき
あがった料理を囲み全員で会食です。各グループでお互
いの料理を交換したり批評したりしながらの、楽しい会
食だったようです。

今後、この参加した人々からは、この栄養教室で習
得した知識・技術を各地区に持ち帰り、「健康づくりの
ための食事」として普及してもらおうことになっていま
す。この栄養教室は、毎年行われています。調理実習のほ
かにも、食品衛生の知識、薬の知識、成人病やがんの予
防知識、心の健康など、広く日常生活に関する知識が学
べるようなプログラムとなっています。みなさんも是非、
栄養教室にご参加ください。(申し込みは、住民課へど
うぞ)

栄養教室に参加したみなさん



後列左から市橋栄養士、松井幸子(木筈)、増田ヨエ子(小松倉)、池田栄養士、斉藤キミ(池谷)、小川保健婦、星野ユリ(二丁野)、斉藤静枝(池谷)、小川キヌ子(小松倉)、小川クニ子(小松倉)、星野キミ(二丁野) (敬称略)



後列左から市橋栄養士、斉藤美代子(池谷)、池田栄養士、小川保健婦、青木恵子(油夫)、高野ツネ子(間内平)、小川美知子(油夫)、青木裕子(池谷) (敬称略)



後列左から池田栄養士、市橋栄養士、畔上澄江(楢木)、小川保健婦、藤井文(楢木)、川上智恵子(大久保)、川上弘子(大久保)、川上キミ(大久保) (敬称略)

4月10日
古志の火まつり
わくわく、ときめき
陽だまりコミュニケーション

先月号で少しお知らせしましたが、四月に行う「まつり」の概要が決まりました。
二月十五日に「古志の火まつり実行委員会」が設立されました。委員は、各地区・公民館・各学校・農協・漁協・商工会・各種クラブやクラブ等の代表者それに村議会と村が名を連ね全村を網羅しています。そしてこの中に「企画運営委員会」を設け、まつりの具体的な内容や運営方法等について検討を進めて行くことになりました。二月二十五日までに決まった「古志の火まつり」の主な内容は、次

- ・名称 古志の火まつり
- ・キャッチフレーズ わくわく、ときめき
- ・期日 四月十日(日)
- ・午後一時から夕方七時ごろまで
- ・場所 種芋原スポーツ広場をメイン会場とし、その周辺地も使用する。
- 主な内容
 - ・「さいの神」約八百束を使用した

- ・大きな「さいの神」を作り、夕方六時に火をつけ、花火を上げる。これをまつりのフィナーレとし、参加者全員が集まり、この火でイカや餅を焼いて食べる。
- ・熱気球
- ・熱気球(一〜二個)を上げ、希望者を塔乗させる。
- ・闘牛大鼓
- ・風船飛ばし
- ・風船に願いごと等を書いた札を付け、空に飛ばす。
- ・雪像づくり
- ・公民館分館単位で、雪像をつ

- ・雪上車試乗会 日ごろ乗車機会のない雪上車に希望者を乗せ、一定のコースを走る。(村有の雪上車五台を使用)
- ・物販関係 村の特産物やおでんなどを販売する。
- ・あま酒等の無料サービス あま酒や酒を用意し、参加者には飲みほうだい無料サービスをする。
- ・山古志産コシヒカリのおにぎりを無料で配布する。
- ・百八灯 参加者から、さいの神の囲り

に雪の祠を百八個作ってもらい、その中にろうそくをつける。雪中宝さがし 豪華賞品を多く用意し、全員が参加できる方法で、参加者にもれなく賞品が行きわたる。雪中宝さがしゲームを行う。以上が「古志の火まつり」の主な内容です。しかし、今後企画運営委員会が検討を続けて行く中で、多少変更の可能性がありますからご了承ください。送迎体制も万端整えて、全村民の参加をお待ちしています。

青木秀敏さん 議員30年表彰

山古志村議会議員の青木秀敏さんが、議員活動三十年間という功績を認められ、全国町村議長会から表彰を受けられました。表彰の内容は、「議員として三十年にわたり、議会制度の高揚、地域の振興及び住民福祉の向上に尽くされた功績が顕著であった」というものです。

青木さんは、合併前の昭和三十年から、三十歳の若さで議員になられ、その後三十年間に、議長、副議長、総務文教・建設の各常任委員長を歴任されています。その他にも、農業委員七期(会長三期)、

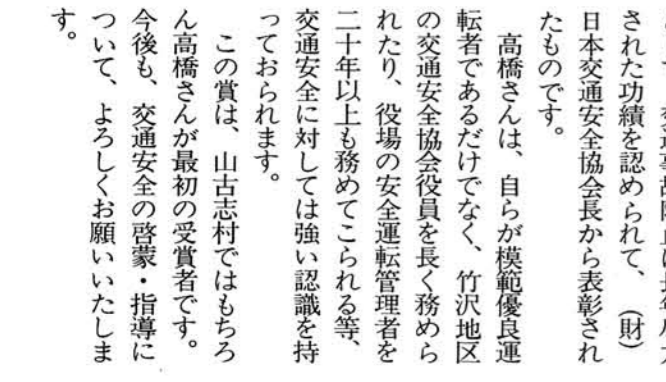
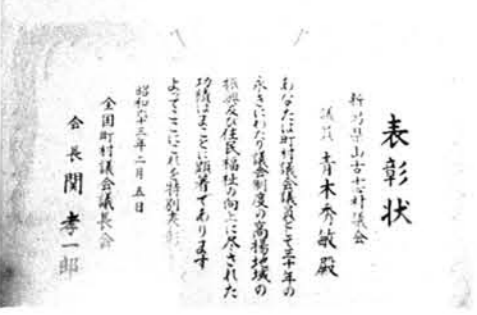
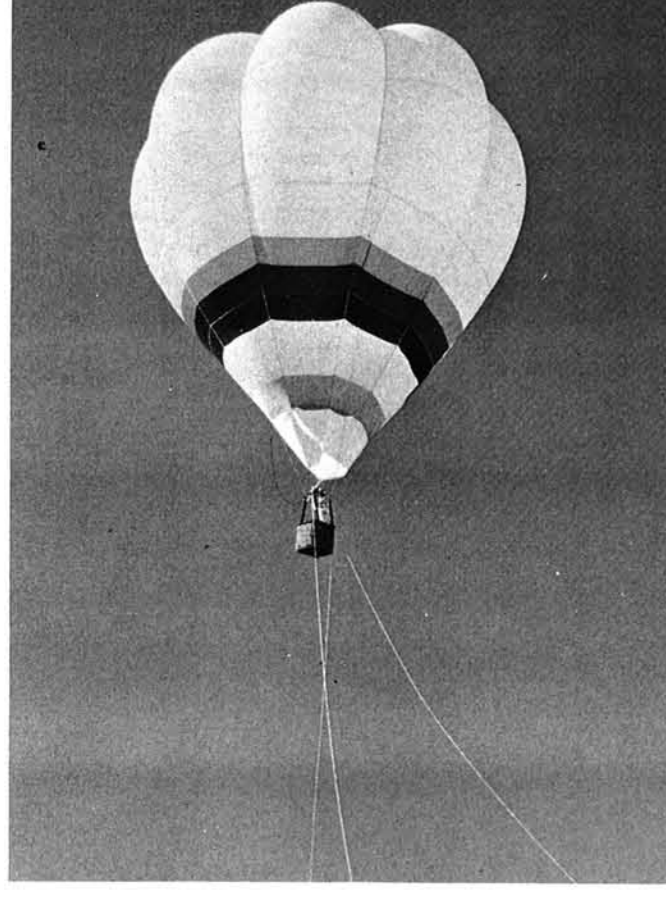
高橋富作さん 交通栄誉賞

高橋富作さん(役場勤務・桂谷)が、交通栄誉賞「緑十字銅章」を受けられました。

これは、高橋さんが優良運転者として、交通事故防止に長年尽力された功績を認められて、(財)日本交通安全協会長から表彰されたものです。

高橋さんは、自らが模範優良運転者であるだけでなく、竹沢地区の交通安全協会役員を長く務められたり、役場の安全運転管理者を二十年以上も務めてこられる等、交通安全に対しては強い認識を持っておられます。

この賞は、山古志村ではもちろん高橋さんが最初の受賞者です。今後、交通安全の啓蒙・指導について、よろしく願っています。



出稼就業状況

今年の冬の、出稼就業状況調査結果をお知らせします。

出稼者数は年々減少傾向で、一昨年八三人、昨年五五人、そして今年は一四四人と減ってきています。

が五五%、四十代が二七%、六十代が九%、二十・三十代が九%で、年々高齢化が進んでおり、出稼者の減少傾向と関連があると思われる。

「地元で就労したい」が九人です。続けた理由は、「農業収入だけでは生活費が不足」というのが圧倒的に多く、その他「村内や近隣に十分な職場がない」、「村内や近隣では賃金が低い」などがあげられています。

「配」などです。村への要望欄には、残念ながら回答がありませんでした。留守家族については、「雪降しが心配」という声が多いようです。



63年度から病人の紙おむつが医療費控除の対象になります

六十三年度の税申告(六十四年二・三月)から、寝たきりになっている人の使った紙おむつが、医療費控除の対象になります。六十三年度分とは、六十三年一月一日から十二月三十一日までの一年間で、この間に使用した紙おむつが、今まで控除対象とされていた医療関係費に加えて控除されることとなります。

対象者は、医師の診療時において、次の条件を満たす人です。①傷病により、約六カ月以上寝たきり状態にある人。②継続して医師の治療を受けており、おむつが必要な人。▼控除を受けるには、医師の記載した「紙おむつ購入領収書」が必要。※詳しいことは、住民課・保健衛生係が医療機関にお問い合わせください。



1. 地区別出稼者数

Table with 6 columns: 地区名, 出稼者数, 地区名, 出稼者数, 地区名, 出稼者数. Rows include 芋原, 大久保, 木籠, etc.

2. 都道府県別出稼者数及び事業所数

Table with 5 columns: 都道府県名, 出稼者数, 事業所数, 都道府県名, 出稼者数, 事業所数. Rows include 群馬県, 埼玉県, 千葉県, etc.

3. 年齢別出稼者数

Table with 7 columns: 年代, 人数. Rows include 20代, 30代, 40代, 50代, 60代, 計.

4. 職種別出稼者数

Table with 7 columns: 職種, 人数. Rows include 土工, 運転手, 工員, 酒造, 食品, 計.

5. 今後の意向

Table with 3 columns: 意向, 人数. Rows include (ア) 当分の間出稼を続けたい, (イ) 出稼をやめたい, etc.

6. 出稼者数の推移

Table with 6 columns: 年度, 出稼者数. Rows include 昭和39年, 40, 41, 42, 43, 44, 45, 46.

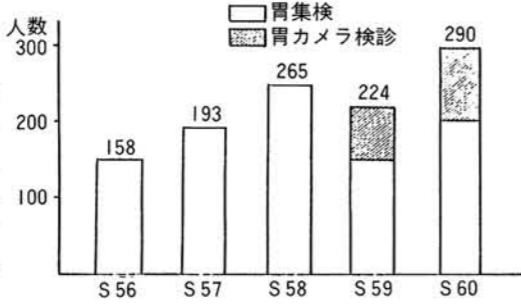
ユアセルフ健康

中央総合病院 副院長 杉山一教 医師 富所 隆

一月の暖冬の汚名を吹きとばすかのように、二月に入ってから冬将軍が襲ってきたようで、ここ長岡でも、雪下しをすませた家が見られるようになりました。

胃がんの集団検診を受けることになりました。全国的には昭和五八年に約四百六十万の人が胃の集団検診を受け、四、五九八名の胃癌(受診者千人に一人の割合)が発見されました。

胃検診受診者数の推移(山古志村)



前回、胃の集団検診で癌を発見された人は手術で完全に治つてしまふ可能性が高いとお話ししました。つまり、胃癌で亡くなる人を無くするためには、より多くの人に胃の集団検診を受けてほしいのです。

山古志村の胃の検診受診者数の推移を示しました。年々わずかながら増加しているとはいえず、山古志村の人口三、一七九人(昭和六二年十二月三十一日現在)の九・一%にしかなりません。

普及所から

農改コーナー

こうじを使った漬物の紹介

三五八床の仕込み時期です

雪のある寒い時期に、初夏以降自分の家でとれるいろいろな野菜を漬けておきましょう。そして、きゅうり、ナス、にんじん、夏大根などを漬けて、おいしい「我家の味」を楽しみましょう。

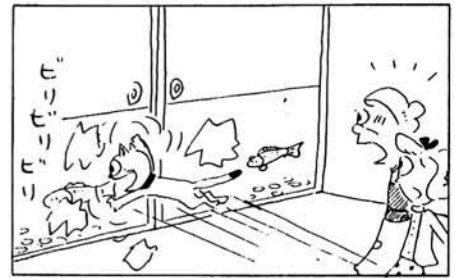
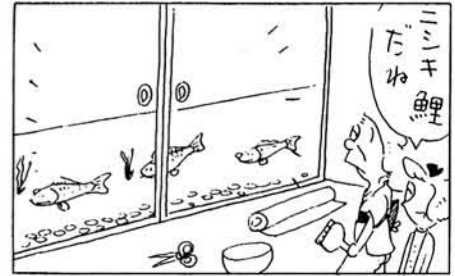
米は少しやわらかめに炊き、ほぐして人肌(ぬるま湯)にさらしたら、塩とこうじを混ぜあわせる。カメ、またはポリローの容器に入れ、上から手で押しつけたら、虫やゴミが入らないようにする。

二級ボイラー実技講習会 希望者はお申し込みください。受講資格 十八歳以上の者(女性も可) 受講料 九、一〇〇円 申込方法 申込書に受講料を添え、新潟市川岸町一丁目四八八 まるえビル内(社)日本ボイラー協会新潟支部(電話〇二五二二六七)へ。



さわやか君

西村 宗



囲碁・将棋かるた大会

- ・3月13日(日)9時～3時
- ・村民会館
- ・昼食を持参ください。
- ・豚汁が出ます。
- ・申し込みは各地区公民館へ。

大規模な(1ha以上)土地取引は届出を

国土利用計画法による土地取引の届出制

一、国土利用計画法のねらい
日本の国土は三十七万平方キロメートル。私達が祖先から受けつぎ、後代に伝えてゆかなければならない大切な資源です。狭いながらも豊かな自然に恵まれたこの国土を、私達は大切に、有効に利用しなければなりません。現在問題になっている土地の買占めや地価の暴騰等のような、国土利用を混乱させる事態は、再びおこしてはなりません。

二、届出の必要な土地取引
一定面積以上の土地について、売買等の取引をする場合。
●一定面積以上とは
市街化区域
二平方メートル以上
市街化区域を除く都市計画区域
五平方メートル以上
都市計画区域以外の区域
一万平方メートル以上
※山古志村は、全村都市計画区域以外ですから、一万平方メートル(二ヘクタール)以上の土地取引が対象になります。

三、届出から契約まで
契約をしようとするとき取引の当事者は、取引の予定価格や利用目的を書いた知事あての届出書を、契約を結ぶ六週間前までに役場に届けてください。(届出書の用紙は役場にありませう)
四、届出をしないと
●法律で罰せられます。
届出をしないで土地取引をしたり、偽りの届出をすると、六カ月以下の懲役または三十万円以下の罰金に処せられることがあります。
●税法上の特典が受けられなくなる場合があります。
届出をしないで土地を譲渡すると、譲渡所得の特別控除等が受けられなくなることがあります。

短歌

風やみて弥生の空は晴渡る
いつかうららかな春の日ざしに
久かたに訪れ来るとしき娘
やさしき笑顔に心なごやか
彼岸入りごろのぶれいわびつつも
真心つくし仏に仕へる
春がすみ遠く四方の山々は
煙るが如くかすんで見ゆる
冬枯のけやきの枝に降る雪は
春の匂ひる花の如くに
懐しき故郷の山を後にして
やさしき乙女今日は旅立ち

悲しみや苦しき事を乗り越えて
ひらく花こそ美しくと思う
焼山は冬の衣装ぬぎはじめ
春の訪れ早かれと待つ
懐しき友より送りし小包の
真心こめし品のうれしさ
雪消えて野山も土も顔を出し
うれしくなりぬ今日このころは
天高く弥生の空を晴れし日に
君の昇級聞き嬉しき
作者 葛浦星野チユン

ついたり古くなっていると、ドアにすぎ間ができて冷却能力が弱まります。ハガキ一枚の間にはさんでみて、落ちる時はパッキングが古くなっている証拠。パッキングの取り替えは、電気店にお願いした方が良いでしょう。
古いタイプの冷蔵庫でパッキングに異常がないのに冷却能力が弱まっている場合は、背面の放熱器が壁に近づきすぎているのかもしれない。壁から十センチぐらい冷蔵庫を離してみます。放熱器がホコリをかぶっていたり、そばに電気コンロなどの熱源がないかどうかも調べましょう。

手軽にできる冷蔵庫の健康診断

冷蔵庫のドアのパッキングが傷



スキー教室

- ・3月13日(日) (種芋原スキー場)
- ・3月27日(日) (焼山スキー場)
- ※午後から、バッチテスト

日々雑感

ふるりの味
寒明きが悪かったとみえて二月の大半はきびしい寒気と風雪に明け暮れた。暖冬にさそわれて心なほ柔らかなささが見えた冬枯れの木々の梢も再び堅く閉じてつんとすまして空を指しているがもう如月も終り、ほんとうの春が近づいている。
雪とのつき合いを楽しめるものにした。そしてその中から山古志に住むよろこびと自信を取りもどしふるりを愛するところを育てよう。そんなねがいをこめて雪と炎の祭典「古志の火まつり」がいま企画運営委員の皆さんで内容が練られているが村民の期待も大きくふくらんでいる。
飽食の時代、グルメブームなどと呼ばれるなかでいろいろな地方のおいしいものがマスコミなどに依って紹介される昨今であるが、大切なふるりの味が忘れ去られようとしている。さき頃親類の母さんが「久しぶりで納豆を煮たら良くて出来たので食べて見て下さい」と。早速むかし懐かしい菓のツトコを割ると大粒の大豆が白く胞き合っている。大白豆のようだ。箸で一粒つまむと細い糸がフワフワと靡く、

村長酒井省吾

噛むと芯まで歯がよくまわって何とも言えないまろやかさだ。近ごろは外国産の小粒の大豆の表面だけベトベトした糸がからんだパック入りの味に馴らされてしまつて、このように素材の大豆の味を生かした藁納豆がこんなにもおいしいものであったかと今更ながら驚きと共に忘れていた本物の味を二十余年振りを取り戻すことが出来た。また吹雪の舞う二月の始め、冬期孤立集落が解消された小松倉の部落のよろこびの席で、ごちそうになった手打ちそばも忘れてはならない本物の味であった。食も文化。其の土地の風土を知ろうとすれば其の土地の食べ物を先づ食べることだ」とも言われています。山古志で取れた材料を山古志の気候や自然など多くの要素をやらわかく包みこんだ、古くから伝わる家庭料理、郷土料理などのほんとうの味を次の時代に伝えることを忘れてはならないと思う。
三月は年度の終り、卒業や就職など師や友、肉親との別れもあるが山古志に生れ育ったそれぞれが持つほんとうの味を大切に伸ばしていただきたい。浅学を恥じ一年間のご愛読を謝し筆を置きます。